

JSP-30W 腹板の座屈照査

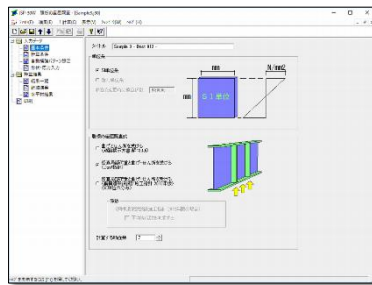
概要

JSP-30W は、道路橋示方書・同解説 I 共通編、II 鋼橋・鋼部材編(平成 29 年 11 月)、DASt Richtlinie 012 鋼板の安定照査(1978 年 10 月、西独鋼構造委員会)、鋼構造架設設計施工指針(2012 年版、土木学会)に基づき、曲げ・せん断または曲げ・せん断・反力を受ける腹板の座屈照査および水平補剛材断面の照査を行います。

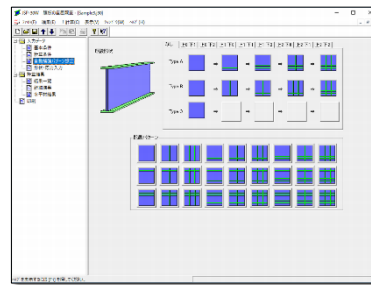
特長

- ① 腹板の座屈照査は以下より選択できます。
 - ◆曲げとせん断を受ける場合(道路橋示方書 II 解 13.4.5)
 - ◆鉛直局部荷重と曲げ・せん断を受ける場合(DASt 指針)
 - ◆鉛直局部荷重と曲げ・せん断を受ける場合(鋼構造架設設計施工指針 2012 年版)
- ② DASt 指針、鋼構造架設設計施工指針 2012 年版では垂直補剛材によるパネルの分割を考慮できます。
- ③ 計算方法として入力した形状のみの照査と補剛材を自動的に配置する自動照査を選択できます。
- ④ 自動照査を選択した場合、初期値として用意されている 2 種類の補強パターン(typeA、typeB)と、補強パターンを最大 5 ケースまで設定できる任意のパターン(typeC)から 1 パターンを選択して照査できます。
- ⑤ 入力が入すぐに画面に反映されるので、形状を瞬時に目で確認できます。
- ⑥ 入力データのチェック機能を搭載し、誤入力を容易に発見できるようになっています。
- ⑦ 照査式を印刷することにより、複雑な計算内容を目で追うことができます。

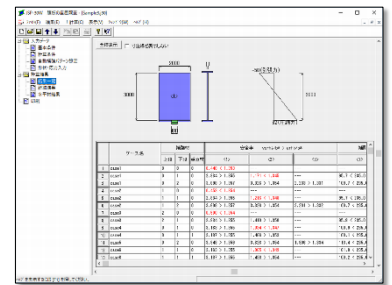
画面例



入力データ／基本条件



入力データ／自動補強パターン設計



計算結果／結果一覧

制限

水平補剛材の配置(上段) : 2 段	計算ケース数 : 200 ケース
水平補剛材の配置(下段) : 2 段	
単一パネルを対象に照査します。	

動作環境

Windows 8.1/10

Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

販売価格

使用許諾料	400,000 円 (税込価格 : 440,000 円)
追加 1 ライセンス料	80,000 円 (税込価格 : 88,000 円)
サポートサービス料(必須)※1	10,000 円 (税込価格 : 11,000 円)/年間

※1 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。